令和4年9月8日 00603号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)
NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行
直涌:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL http://www.kitamibudokan.org/

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp





剣道では面をつける前に「置手拭い」を巻きます。それは、汗による面の劣化防止、打突の衝撃から頭を守る、そして汗が顔に流れるのを防ぐなど大事な役割をしています。その面手拭いの巻き方には3種類ほどありますが、子供たちは前交差型といって一番ポピュラーな巻き方に挑戦しています。手拭いの両端を持って、前髪を掻き上げるように被り、両端を持ったまま顔の前でクロスさせ、顔の前に垂れている部分を頭頂部に持ち上げ、面の後頭部から手拭いが出ないように折り返します。ここまで言葉だけだととても簡単に聞こえますが、子供たちには大きな難関(そこを超えて通り抜けることがむずかし



事務所の花シリーズ「ヒロハツリバナ」

ヒロハツリバナが今年も赤く実をつけ花を思わせます。〈渋谷〉

北見大東流合気武道会合気武道 50 周年記念誌 基本編紹介

7.3

・受は刀の柄を握るときのように、左拳を上、右拳を下に重ねて取りの首の下の両襟を取り 首を締めるとき、取は受の両腕の間に右腕を差し入れ(右肘関節の上の方から肩の方にか けて)、左手の掌を右手掌に重ね受を首の右後方へ押し倒す。









